



第491回 機振協「新春 特別講演」

主催：(一財)機械振興協会経済研究所

ビジネスセミナー

伝わりやすい文章の書き方



日本語の文章は“伝わりにくいように”できています。「メールでの情報共有ができていません」、「お客様に失礼がないように考えると長い文になります」、「生き生きとした文章にするにはどうすればいいですか」といった相談が増えているのも、“伝わりにくい”その原因がわかっていないからです。

ここでクイズ。大学で学ぶ「論文」にあって、小中高で学ぶ「作文」や「感想文」にないものは?…答えは論理性と効率性。文章のセミナーは「表現論」と「構造論」に分かれます。前者(ミクロ/語彙力)ではインプットとアウトプットを繰り返すしかありませんが、後者(マクロ/文の組み立て)を学べば“すぐに”効果があらわれます。米国では、「パラグラフ・ライティング」が有名です。

本講演では、事例紹介とともに、ピラミッド(結論につなげる)、列車(文の長さ)、サンドイッチ(○●○)の三つで構造論を説明した後、表現論にも触れたいと思います。

一般財団法人日本経済研究所 コンサルティングフェロー

鍋山 徹 氏



プロフィール

1959年生まれ。早稲田大学法学部卒業。
2020年12月一般財団法人日本経済研究所 専務理事 地域未来研究センター長を経て現職

外部委員歴等
2010年～2014年テレビ東京ワールドビジネスサテライトのレギュラー・コメンテーター

主な著書・レポート
「地域創生のプレミアム(付加価値)戦略」中央経済社(山崎朗・鍋山徹、編著、2018)、「地方創生と文化・スポーツによる観光振興」日経研月報(2020)、「ポストコロナ社会に向けた地方創生のトリガーはオンライン・コミュニティ」日経研月報(2021)、「林業と森林資源の持続可能性」日経研月報(2023)

「黒川温泉の成功プロセス」日本科学技術連盟(「第5回クオリティマネジメント賞」受賞、2007)

日時

1月20日(火) 15:00～16:30

●オンライン開催 (Zoom 配信) 事前申込制 (先着100名、参加費無料)

●お申込み方法

URL: <https://forms.gle/xGjGRKAQ8EZdVSDJA>

もしくは、右記のQRコードのフォームより、1月15日(木)までにお申込みください。

受講票は発行いたしません。

受講時にご使用していただく資料およびWEB会議参加証は前日までにメールにてお送り致します。

なお、ご提供頂く個人情報、当協会セミナー、講演会及び展示会関連等以外に使用致しません。

WEB会議中の画面録画や録画した映像の転載は禁止させていただきます。

